

# エコクリティシズム・レビュー

創刊号 (2008)

## 目次

### 創刊に寄せて

エコクリティシズム・レビュー創刊に寄せて.....伊藤詔子

### アメリカ文学会ワークショップ

「ポスト・カーソンと環境正義の文学」報告

はじめに.....横田由理

『沈黙の春』から『果樹園の実りまで』.....浅井千晶

ポスト・カトリーナ時代における都市の環境正義

——「災害文学」をエコクリティシズム批評で読む可能性.....中垣恒太郎

環境アクティヴィズム・チカーナ文学・環境正義.....松永京子

ネイティブ・アメリカンと環境正義.....横田由理

### 特別寄稿

ミステリー小説のなかに消えていく子ども

——『インディアン・キラー』の受容とアレクシー作品の虚構構造.....長岡真吾

### 研究論文

アメリカス文学に見られる四季 —— チカーノ作家アナーヤを中心に.....水野敦子

### 報告論文

イーグルスとエコロジー.....福屋利信

小沢健二『Ecology of Everyday Life——毎日の環境学』の思想と音楽...塩田 弘

### 輪読報告

*Tropic of Orange* (Karen Tei Yamashita, 1997).....吉田美津他

*White Noise* (Don DeLillo, 1985).....大島由起子他

*All Over Creation* (Ruth Ozeki, 2003).....松永京子他

### シリーズ：エコクリティシズムの名作

Lawrence Buell. *Writing for an Endangered World*, 2001.....三浦笙子

William Cronon, ed. *Uncommon Ground: Rethinking the Human Place in Nature*, 1996.....城戸光世

### 海外学会報告

第7回 ASLE-US 大会.....浅井千晶

第42回 Western Literature Association.....松永京子

### 活動記録